```
# **第9話:「最後の戦い(前編)」**
(全10ページ想定)
> **概要**
> 第8話で官公庁システム攻防戦がいよいよ始まる。第9話では**攻防の序盤**から**中盤**にかけて、一気にサイバー攻撃と物理的なセキュリティ侵入の緊迫感を描く。
> **鹿島**が敵側として前線に立ち、**CIPHERたち**と直接対峙する展開が大きな見どころ。
> また、**周 天慧**や**宗方**、**カトリーヌ**、**リヒト**ら敵組織内の動きも錯綜し、物語のクライマックスに向けて大きく盛り上がる。
## **Page 1**
**Number of panels**: 3コマ想定
### **Page Story (概要)**
- **場面**: 深夜、官公庁ビルのサーバールーム周辺。CIPHER・橘・白石・月城が陣取り、集中監視している。
- **目的**: 第9話の"戦いの幕開け"。大規模攻撃開始直前の張り詰めた空気を演出。
### **Image Prompt (Page 1)**
'government building server room, nighttime, four main characters on high alert, sense of final battle beginning, anime style
#### **Panel 1**
- **ネーム**:
 1. **構図**: サーバールームの入り口に臨時セキュリティチームと共にCIPHERらが配置。奥には冷却装置やラックが並ぶ。
 2. **セリフ**:
   - **CIPHER(心の声)**: 「攻撃は今夜必ず来る。鹿島が敵側で動けば、内部の詳しい情報も漏れているはず…。」
   - **白石(飲み込むように) **: 「どんな手を使ってくるんだろう…」
#### **Panel 2**
- **ネーム**:
 1. **構図**: 橘がモニタリング用のノートPCを広げ、リアルタイムログを表示。
 2. **セリフ**:
   - **橘**: 「外部アクセスを遮断する設定は施してあるけど、抜け道がないとは言えない…」
   - **月城**: 「最悪、内部からの侵入も考えられるわね。」
#### **Panel 3**
- **ネーム**:
 1. **構図**: CIPHERがチームに視線を向ける。
 2. **セリフ**:
   - **CIPHER**: 「準備はいいか。何があっても対応するぞ。」
   - **白石 & 橘 (同時)**: 「はい…!」
## **Page 2**
**Number of panels**: 3コマ想定
### **Page Story (概要)**
- **場面**: 敵側拠点。リヒトが全体の指揮を執り、カトリーヌは資金・投資家の後ろ盾をアピール。鹿島は最後の躊躇を見せるも、家族のために出撃せざるを得ない。
- **目的**: 攻撃作戦が本格始動するシーン。鹿島の苦悩と、周天慧の静かな反応も挟みたい。
### **Image Prompt (Page 2)**
`enemy base high-tech room, multiple antagonists preparing cyber infiltration, male engineer troubled, anime style coloring`
#### **Panel 1**
```

file:///Users/daisuke/Downloads/集英社出版ProjectMD/シナリオ9-10話.md

```
- **ネーム**・
 1. **構図**: リヒトが巨大スクリーンに官公庁ネットワーク図を映し出し、周囲に命令を下す。
 2. **セリフ**:
   - **リヒト**: 「ターゲットは政府の主要サーバ。入り口は鹿島が用意したバックドアを使う。成功すれば我々の勝利だ。I
   - **カトリーヌ**: 「投資家たちも見ているわ。失敗は許されないのよ。」
#### **Panel 2**
- **ネーム**:
 1. **構図**: 鹿島がオペレーション席に座る。モニターに緊張の表情。
 2. **セリフ**:
   - ** - ** - ** - **: 「 (ごめん…みんな…俺はここで裏切りを続けるしか…) I
#### **Panel 3**
- **ネーム**:
 1. **構図**: 周が遠くから鹿島を見やり、微妙な感情を表す。宗方やカトリーヌが見ている。
 2. **セリフ**:
   - **周(心の声)**: 「鹿島さん…どうか…諦めないで…」
## **Page 3**
**Number of panels**: 3コマ想定
### **Page Story (概要)**
- **場面**: 攻撃開始のシグナル。官公庁ネットワークへ大量のアクセスが集中し、システムに負荷がかかる。橘&白石が応対する。
- **目的**: サイバー攻撃のリアルタイム演出。新人が実務的に奮闘する姿。
### **Image Prompt (Page 3)**
'government server room monitors, sudden spike in traffic logs, two young engineers in partial panic, anime style`
#### **Panel 1**
- **ネーム**:
 1. **構図**: 橘のモニタに赤い警告表示。「High traffic detected…」
 2. **セリフ**:
   - **橘(焦り)**: 「来た…大量のアクセス! これ…普通のDDoSじゃない…もっと巧妙だ…!」
   - **白石**: 「ログイン試行が一気に増えてる! しかも複数IP…!」
#### **Panel 2**
- **ネーム**:
 1. **構図**: 月城が追加の対策を指示。CIPHERは別のモニタで監視。
 2. **セリフ**:
   - **月城**: 「上流で弾けるようにルールを再設定して! 内部VPNも制限する!」
   - **橘**: 「はい…今やります!」
#### **Panel 3**
- **ネーム**:
 1. **構図**: CIPHERがログの奥に鹿島の痕跡を感じ取る仕草。
 2. **セリフ**:
   ## **Page 4**
**Number of panels**: 3コマ想定
```

```
### **Page Story (概要)**
- **場面**: 鹿島が遠隔で官公庁ネットワークに侵入する作業を開始。家族映像を画面端に映され、"失敗すれば家族は…"と暗示。
- **目的**: 鹿島のジレンマを最大化。成功=自分がさらに仲間を裏切る。失敗=家族を危険にさらす。
### **Image Prompt (Page 4)**
`enemy facility, male engineer at console, family video feed in corner, intense psychological pressure, anime style`
#### **Panel 1**
- **ネーム**:
 1. **構図**: モニターに官公庁認証画面。鹿島がキーボードを叩く。サイドには家族映像が小さく映る。
 2. **セリフ**:
   - **鹿島(心の声) **: 「ごめん…本当に、許してくれ…!」
   - **SFX**: 「カタカタ…」
#### **Panel 2**
- **ネーム**:
 1. **構図**: カトリーヌ or 宗方が横に立ち、背後から圧力をかけるようなポーズ。
 2. **セリフ**:
   - **宗方**: 「あなた次第で家族の安全が決まるんです。がんばってくださいね。」
   - **鹿島**: 「……!」
#### **Panel 3**
- **ネーム**:
 1. **構図**: リヒトが奥で「時間がかかりすぎる」と不満げ。
 2. **セリフ**:
   - **リヒト**: 「フン…やはり情けないな。だが彼の情報は確かだろう。裏口はもう見つけてる…」
## **Page 5**
**Number of panels**: 3コマ想定
### **Page Story (概要)**
- **場面**: 官公庁サーバールームでメンバーがシステム負荷に耐えつつ、もう一波攻撃が来る。そこに一瞬だけ"鹿島"が仕込んだ文字列やメッセージが映る。
- **目的**: 鹿島が隠れメッセージで"助けて"や"家族"のことを示唆し、CIPHERらが気づくかもしれない。読者に一筋の希望を見せる。
### **Image Prompt (Page 5)**
`server room monitors, sudden cryptic message displayed, small sign of traitor's plea, anime style coloring`
#### **Panel 1**
- **ネーム**:
 1. **構図**: 橘がコンソールに緊急警告を発見。
 2. **セリフ**:
   - **橘**: 「あれ? 変なメッセージが混ざった… "HELP…FAMILY…"?」
   - **白石(目を見開く) **: 「何…? これ誰が出してるの?」
#### **Panel 2**
- **ネーム**:
 1. **構図**: CIPHERが瞬時に"鹿島"だと確信。
 2. **セリフ**:
   - **CIPHER**: 「間違いない…鹿島がこっそり仕込んでる。家族が人質だってことを伝えたいんだろう…」
   - **月城(息をのむ)**: 「じゃあ…彼はまだ完全に敵じゃないのね…!」
#### **Panel 3**
```

- **ネーム**:

1. **構図**: メンバーの表情がパッと明るくなる。 2. **セリフ**: - **橘(拳を握る)**: 「よし…鹿島さんはまだ諦めてない。俺たちで彼を取り戻すチャンスがあるかも…!」 - **白石(頷き) **: 「うん…がんばろう!」 ## **Page 6** **Number of panels**: 3コマ想定 ### **Page Story (概要)** - **場面**: 敵組織も気づいて"鹿島が余計なメッセージを送った"と疑い始める。宗方やカトリーヌが鹿島を問い詰め、鹿島は誤魔化しに必死。 - **目的**: 鹿島の二重スパイ的行動をリスクにさらす。読み手にハラハラを与える。 ### **Image Prompt (Page 6)** `enemy base with large monitors, male engineer confronted by superior, mention of suspicious message, anime style` #### **Panel 1** - **ネーム**: 1. **構図**: カトリーヌが「このメッセージ何?」と鹿島を問い詰める。 2. **セリフ**: - **カトリーヌ**: 「 "HELP…FAMILY…" ? まさかあなたが送ったわけじゃないでしょうね?」 - **鹿島(焦り)**: 「ち、違います! たぶん官公庁側の撹乱策じゃ…!」 #### **Panel 2** - **ネーム**: 1. **構図**: 宗方も怪しむが、リヒトが「今は攻撃に集中しろ」と切り捨てる。 2. **セリフ**: - **宗方**: 「怪しいな…」 - **リヒト**: 「今はいい。鹿島、お前の手を止めるな。攻撃成功が先だ。」 - **鹿島**: 「…はい。」 #### **Panel 3** - **ネーム**: 1. **構図**: 周が遠目に"やはり鹿島がメッセージを出した"と気づき、やや微笑む。 2. **セリフ**: - **周(心の声)**: 「(やっぱり、鹿島さんは諦めてない…)」 ## **Page 7** **Number of panels**: 3コマ想ect...

file:///Users/daisuke/Downloads/集英社出版ProjectMD/シナリオ9-10話.md